



『スタートライン』

校長 長谷川 典雅

1986 年から続くサハラマラソンは、「世界で最も過酷なレース」と言われ、北アフリカ・モロッコ南部のサハラ砂漠で開催されています。約 250km を 7 日間かけ、競技中は全て自給自足。競技者は食料や飲み物、炊事道具、衣服、寝袋など、15kg 近くの荷物を背負い、最高気温 50℃ の中、コンパスを頼りにゴールを目指します。競技中に命を落とす人が出るほどの過酷さで、毎年、途中でリタイヤする人がいます。

途中でリタイヤする人は、走り始めた人のうち約 1 割だそうです。

しかし、エントリーして、実際にスタートラインに立つ人は、エントリーした人のうち約 5 割だそうです。エントリーしても、実際に走り始める人は半分しかいないのです。（エントリーしてキャンセルする人は、途中でリタイヤする人の約 10 倍）

この数字だけを見ると、「スタートからゴールにたどり着く」ことよりも、「スタートラインまでたどり着く」ことの方が、はるかに難しいことになります。

人の脳は自分を守るため、「新しいことを始めること」に対して、ある程度の恐怖心を抱くようにできているようです。

私たちにとって、「今やっていることを続ける」ことよりも、「新しいことを始める」ことの方が難しいと言えそうです。

確かに、「時間がなくて…」「たぶん難しい…」などと、できない言い訳を探し、始めから諦めてしまうことがあります。

「やってみる」という強い意志と行動は、新しい道を切り拓く可能性を広げます。



さて、令和 6 年度 2 学期の「スタートライン」です。

こどもたち一人一人が、目標とするゴールに向かって、意欲に満ちあふれた新学期のスタートを切り、一步一步確実に突き進んで欲しいと願っています。

それには、保護者や地域の皆様の後押しが欠かせません。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。

久原小の夏休みの代名詞である「夏休みドキドキ学校」は、今年度も、保護者・地域・企業の皆様 188 名に御協力をいただき、こどもたちはスポーツやものづくりをはじめ、普段の学校生活では味わえない様々な体験を楽しむことができました。天気の影響で、残念ながら中止となった講座もありましたが、計 61 の講座が実施でき、参加児童数は延べ 1,087 名でした。

また、夏休み初日には、おやじの会による「夏祭り・星空映画祭」が開催され、ここでも多くの参加者がありました。こどもたちのために貴重な機会を設定し、力を尽くしてくださったすべての皆様に、心から感謝申し上げます。

専科の窓

外国語担当 高橋 恵美

3・4年生は、外国語活動として、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地を育てることを目標としています。5・6年生は、教科として、聞くこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育てることを目標としています。

本校では、ALTや留学生を招いて交流会を開いて、ネイティブの方とのコミュニケーションをとる機会を設けています。子どもたちは、分からない単語があっても、ジェスチャーをしたり、知っている英単語を組みあせたりして、積極的にコミュニケーションをとる姿が見られました。今後も伝えてみたい、聞いてみたいと思えるような学習活動を構成していきます。

健康教育

養護教諭 徳永 真由美

あふれる情報が毎日入ってくる現代は、便利である反面、危惧すべきことが多いのも現実です。だからこそ、こどもの発達に応じたヘルスリテラシー（健康に関して適切に意思決定をするために、必要な情報を調べ、理解し利用する能力）が大事だと感じます。正しく知り、理解し、考え、決めることができるような手助けとなるのが、健康教育とも言えます。学校では、保健の授業や保健指導だけではなく、あらゆる場面において、健康教育が展開されています。

子どもたちが自分の体や心を大切にしようと思えることが、他者に対する気持ちや行動にまで繋がっていくものと考えています。

先人に学び、新たな目標を

生活指導部 湯田 吉保

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。2学期になり、新たに目標を立てる機会や、大きな行事にむけて目標を決めることがあります。

パリオリンピック・パラリンピックに出場した選手は、きっと目標に向かって努力した人たちでしょう。選手に刺激を受け、憧れることもよいことです。同じように、吉田松陰の「志を立てて以て万事の源と為す」や「継続は力なり」など、先人の「名言」や昔の人の知恵である「ことわざ・慣用句」には、きっと自分にとって、助けてくれたり、励ましてくれたり、時には戒めてくれたりするものがあります。子ども一人一人が目標を達成できるきっかけになる「ことば」に出会い、よりよい成長ができるように見守っていきます。

<人事に関するお知らせ>

①8月1日より、吉澤 綾 教諭は、産育休明けとなり、本校の職務に復帰しました。

②8月31日で、4年2組担任の村上 結菜 教諭は、退職しました。

9月1日より、4年2組担任は、吉澤 綾 教諭となります。

③9月1日より、4年2組担任代理であった田中 紀美子 教諭は、第5・6学年算数少人数指導に戻ります。

④9月1日より、杉山 夏実 主任教諭は、産育休明けとなり、本校の職務に復帰しました。

⑤9月9日(月)～10月5日(土)、帝京大学から安井 遼 教育実習生を、5年5組に配置します。

9 月

日	曜	予定	備考	日	曜	予定	備考
1	日			17	火		SCS
2	月	始業式 大掃除 避難訓練		18	水	B時程 児童集会	
3	火	給食開始 発育測定(6)	SCS	19	木		SCU
4	水	B時程 移動教室説明会(6) 発育測定(5)		20	金	移動教室事前健診(6)	
5	木		SCU	21	土		入
6	金	発育測定(3)		22	日	秋分の日	
7	土			23	月	振替休日 とうぶ移動教室(6)～25日	
8	日		入	24	火		SCS
9	月	月曜時程 全校朝会 安全指導日 発育測定(1) 委員会活動 教育実習生開始		25	水	B時程 とうぶ移動教室(6)終 大森十中職場体験～27日	
10	火	B時程 発育測定(2)着衣泳(5)	SCS	26	木	6年生振替休業日	SCU
11	水	B時程 午前授業 児童集会		27	金	魚職授業(5)	
12	木		SCU	28	土		
13	金	発育測定(4)		29	日		入
14	土			30	月	月曜時程 全校朝会 クラブ活動 生活科見学(1)	
15	日		入				
16	月	敬老の日					

SCS：佐々木カウンセラー在校 SCU：浦山カウンセラー在校
ス：スポーツ開放(13:00～15:30)